

企画第2159号
平成21年5月19日

恵那市総合計画審議会会長 様

恵那市長 可 知 義 明

恵那市総合計画後期計画の策定について（諮問）

恵那市は、平成18年3月に恵那市総合計画を策定し、「人・地域・自然が調和した交流都市」を将来像に、平成18年度から平成27年度までの10年間の基本構想と平成18年度から平成22年度までの展開計画（前期計画）を基本としたまちづくりを進めてきました。

前期計画では、総合計画と行財政改革をまちづくりの両輪として、市町村合併という基本的な枠組みの変化に対応すべく、新たな恵那市の基礎を築いてきました。

そうした中、地方分権の進展、人口減少に伴う周辺地域での過疎化、少子高齢化の一層の進行、協働のまちづくりの醸成など、市を取り巻く社会情勢は、計画策定時に比べて加速度的に変化してきています。

そこで、様々な社会環境の変化に応じ、恵那市の将来像の実現に向け、後期計画を策定することから、恵那市総合計画審議会条例（平成17年恵那市条例第13号）第2条の規定に基づき、「恵那市総合計画後期計画」の策定について諮問します。